



THE EMBASSY OF THE REPUBLIC OF RWANDA TOKYO

総務省タブレット端末寄贈式
アーネスト・ルワムキョ特命全権大使 挨拶文
2020年11月28日

武田良太総務大臣閣下
電気通信大学 植村隆理事
総務省・電気通信大学関係者の皆様

このような盛大な式典を開催し、ご招待頂きましたことに感謝申し上げます。

日本とルワンダの友好関係は極めて強固であり、両国の平和、繁栄そして技術的發展を目指す共通のビジョンに深く根ざしています。

日本は過去数十年にわたり、二国間協力プログラムを通じルワンダの発展に多大な貢献を果たしていただきました。私共はこの友情を大変誇りに思い、両国とそれぞれの国民の相互利益のために引き続きこの友情を育んで参る所存です。

ルワンダへのタブレット端末贈呈に対するこの祝典は、日本とルワンダの継続的な友好関係の重要な一環をなしています。

電気通信大学からケザ教育未来研究所に贈呈された 4,000 台のタブレット端末は、ルワンダ政府の「技術革新を通じて教育の質向上を目指すプログラム」を補完する大きな役割を果たすでしょう。

タブレット端末を受領・管理するケザ教育未来研究所は、ルワンダでは、幼児期から子供たちに科学、技術や体験学習を導入し、革新的な教育・学習手法を採用する先駆者としてルワンダでは知られています。

これは、科学、技術、工学と数学の分野で学習成果や研究を向上させるというルワンダ政府の方針に沿ったものです。

またタブレット端末は「子供一人にノートパソコン一台」というルワンダ政府の意欲的なプログラムの強化にも寄与します。同プログラムでは学校に通う子供たちが学習や教育の支援機器としてノートパソコンを所有することを目指しています。

ルワンダに届けられる 4,000 台のタブレット端末は、大半の子供が自宅でオンライン授業を受け、勉強せ

ざるをえなかったコロナ禍で大きな助けとなり、コンピュータや他の学習機器を所有していない多くの子供たちを支援することになるでしょう。

このプロジェクトにご尽力いただいた電気通信大学、植村隆氏や小柳正治氏をはじめとする電気通信大学関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

そして武田大臣には、ルワンダと日本の協力関係に対する大臣と貴省の支援に改めて感謝致します。貴省とルワンダ IC・イノベーション省は、非常に密接に協力して参りました。

何度か訪日しているパウラ・インガビル ICT・イノベーション大臣からのご挨拶をお伝えします。大臣は、両省の間で交わされている ICT 分野の協力に関する覚書の締結に尽力しております。

両国のこうした友好的な協力関係が今後も続きますことを期待しております。

この度は、このような式典にお招き頂き、また、歓迎の場をご用意頂きましたことに改めてお礼を申し上げます。